

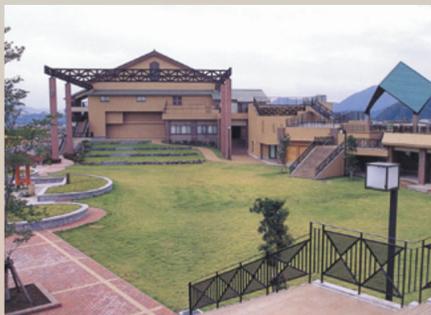
# ひとり語り

魁のものさきがけのふ 知られざる北条早雲

11月9日(土) 令和6年

14時00分～16時30分  
(開場13時30分)

会場 / 韮山時代劇場大ホール  
定員 1500名 入場無料  
(申込不要、当日先着順)



韮山時代劇場



ひとり語り

「魁のものさきがけのふ 知られざる北条早雲」

ひとり語り / 大塚良重 (いずのくに大使)

解説

「韮山城跡の現在地」

望月保宏 (静岡古城研究会会長)

クロストーク

「禄寿應穩を夢見た姉弟」

大塚良重 × 水口千令 × 萩野さおり  
(伊豆の国市学芸員)



ひとり語り

大塚良重

いずのくに大使

切り絵

水口千令

紙切り作家

※禄寿應穩 (ろくじゅうおん) とは、「領民の禄 (財産) と寿 (生命) が応 (まさ) に穏やかであるように」という意味で、北条早雲 (伊勢宗瑞) が、領内の人々が平和で暮らせるようにとの願いを込めて虎の朱印に刻み、北条氏5代の氏綱、氏康、氏政、氏直によって代々使用された言葉です。

切り絵 水口千令

問合せ / 伊豆の国市企画課 TEL 055-948-1413